L-300で撮影した画像の消去方法について

SDメモリーカード内に、フレームを付けて撮影（PRINT Image Framer撮影）した画像、またはフレームの編集をした画像がある場合は、パソコン上で画像の消去（削除）は行わないでください。
画像の消去は、すべてデジタルカメラ上で行ってください。

フレーム（PRINT Image Framer）に対応した画像をパソコン上で削除すると、画像データ本体は削除されますが、フレームに関連するファイルは削除されずに残ってしまいます。このファイルがメモリカード内に残っていると、以下の現象が生じます。

1．画像再生時に、残っているファイルが液晶モニタ上に青い画面で表示されます。
2．カメラとプリンタを直接つなげて印刷する「ダイレクトプリント」時に、残ったファイルも印刷対象枚数に数えられてしまいます。
（ただし、実際に印刷はされません。印刷処理後に、カメラの液晶モニタ上に「印刷できない画像がxx枚ありました。」というメッセージが表示されます。）
3．ファイル名の「連番リセット」を行っても、次回撮影時に画像ファイル名が「EPSN0001」からは始まらず、残ってしまったファイルの次の番号からファイル名が振られてしまいます。

なお、画像再生時に青い画面で表示されたり、ダイレクトプリント時に印刷対象枚数に数えられたりしても、削除されずに残ってしまったファイルがほかの正常な画像に対して悪影響を及ぼすことはありません。
画像再生時に青い画面で表示されている状態で「消去」を実行すれば、このファイルを削除することができます。
また、デジタルカメラ上で画像消去を行った場合は、フレームに関連する不要なファイルも削除されますので、上記のような現象は起こりません。

4044701-00
EK3